

# 新しい力で栗山を元気に! 地域おこし協力隊です

皆さんにも読んでいただけたらうれしいです。…って言うか皆さんの協力が必要なんです。この弱小サイトに力を貸してください。

普段は役場のブランド推進課で、観光・物産に関わる仕事をしています。仕事のメインは、先日立ち上げたばかりの栗山町地域情報発信ウェブサイトを「くりおこ」の運営。われわれ、地域おこし協力隊みんなで運営しています。栗山町の食や観光、ふるさと納税移住など幅広い情報を掲載し「栗山町を知るにはまずはコレを見ておいて」って言うくらいこのウェブサイトに育てていけたらよいなって思っています。



こんにちは。高橋毅(たかはし げい)です。年齢は36歳、出身は神奈川県です。旅行雑誌の制作やウェブメディアの運営などを行っていました。

## 「くりおこ」で栗山町の魅力発信

もし、良かったらお知り合いに「くりおこ」を紹介してください。もし、良かったら栗山町地域おこし協力隊のFacebookに「いいね」をしてください。もし、良かったら「くりおこ」の記事をSNSでシェアしてください。

1人でも多くの人に栗山町に興味を持ってもらいたいです。こんなこと取り上げてよ!とか、この写真使ってよ!とか、私にも書かせてよ!とか、いつでも募集していますからね。よろしくお願います。まずは「くりおこ」で検索!



栗山町地域情報発信ウェブサイト「くりおこ」トップページ

# 募集 まちづくり審議会・委員会

町では、町民参加の機会を広げるために、各種審議会・委員会などの公募を推進しています。

## 栗山町自治基本条例検討委員会委員

平成25年4月に施行した「栗山町自治基本条例」の運用状況の検証と見直しの必要性などを協議します。

【公募人数】  
2人(総委員数8人)

【任期】  
平成28年12月上旬から平成29年2月中旬まで(予定)

【会議など】  
平日の夜間に開催予定(最大6回、会議1回90分程度)  
※会議1回出席につき4000円の謝礼を支払います。

※この会議は公開です。

【応募資格】  
○町内に在住、在勤、または在学されている満18歳以上の方

※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員をされている方は応募できません。

【申込期間】  
11月1日(火)から18日(金)まで  
(締切日必着)

## 【応募方法】

○専用の申込書に必要事項を記入して、左記申込先まで提出  
○申込書は左記申込先で取り寄せられるほか、町ホームページからもダウンロード可

## 【決定方法】

申込書による書類選考および面談  
※申込書は返却しません。

## 【申込先・問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ  
☎ 7502  
FAX 3179  
Eメール  
tikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp



# こんにちは! 町史編さん室です

## なんと不思議な本当の話です!

明治26年、泉麟太郎(いずみりんたろう) (町岡基功(町岡基功)が主宰する角田村真成社(町岡基功)は、本村が水田耕作の適地で水利開発の必要を村民に説き、地主等の出資を得て夕張川の水源調査を道方に測量や設計を委嘱する。本格調査は、明治31年に北海道庁の高橋俊英技術員を雇用して工事に万全を期した。

この年、大洪水で夕張川沿岸一帯は蕨蟹が続いて引水すべき格好場所を危険視し、1カ月調査するが降雪期を目前に調査を当惑断念する。翌32年5月、雪解け調査を再開するも採りあぐんで疲労困憊し、落胆の中に川岸に露宿の仮寝を結んだ。

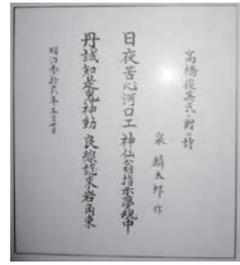
7日夜、計らずも夢の中に高橋技師が信仰する水神の翁が現れ、夕張川の上流を指し「夕張川は南学田付近の地質硬生粘土を主体とした岩の露出した所を探せ!」春浅い川面に余りに明らかを夢枕の現実であった。彼は早々、夢に見た上流を目指し夕刻近く岩の露出せる、8尺を超える深淵と自然の沈砂を備えた最適場所を発見、手を合わせる。(角田村史)

【問い合わせ】  
栗山町史編さん室  
☎ 7820



水神宮(明治29年建立)

この祠は、昭和31年に南学田揚水機支線組合員浄財でお宮造りに造営され同38年、川端ダム右岸水門に移転されました。



高橋俊英氏著「日夜苦心河口工 神仙翁指す夢魂中 丹誠知是鬼神動 良線認来岩角東」(訳) 日夜苦心する河口の工 神仙翁指す夢の中 円誠ここに知る 鬼神の動くを 良線みとめ 来る岩角の東に(泉麟太郎) (高倉)

# こんにちは! 私たち栗山青年会議所です

## スポーツでまちをゲンキに!

リオデジャネイロ五輪や栗山英樹監督率いる北海道日本ハムファイターズの快進撃と、本年度は町民がスポーツで一体となった良い年でしたね。

少子高齢化が叫ばれる中、この地域の人口比率から考えても、多くの少年団、部活動、社会人のスポーツクラブなど、スポーツに係る営みは数多く存在しています。しかしながら、地域住民の多様なニーズや、高齢化社会に準じた健康維持や生涯スポーツという観点から考えると、参加への機会や情報が整っていないと言えないかもしれません。

だからこそ、誰もが親しみを持ち、楽しむことができるスポーツを題材に、青年会議所がまちづくりを推し進めています。

今年度、われわれ栗山青年会議所が主体となり、地域住民のスポーツへの参加意欲を高め、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を促進して、地域社会の活性化に大きく寄与することを目的とした、スポーツマチャゲンキプロジェクト(SMGPP)を始動し、



また、このプロジェクトをさらに加速させ、町民の一体感を得るため「スポーツマチャゲンキPROJECT」ロゴ入りのスポーツTシャツを、一つの本プロジェクト周知方法として進めています。

今後、各機関との連携も図りながら、スポーツに関する多様な取り組みを計画し、このまちをスポーツでゲンキにしていきます。

一般社団法人栗山青年会議所  
理事長 蛸名 勇人

広域的な活動による地域コミュニティの活性化を促進している「まちづくり協議会」の取り組みを紹介します。

この取り組みは、地域住民への防災の啓発を進めるために開催。  
当日は、南空知消防組合消防署の藤森信也生活安全課長による講話、火災に関するDVD観賞、AEDを使用した救急訓練、消火器による消火訓練を実施し、54人の参加者は災害に対する備えの重要性を学びました。



## 角

田地区まちづくり協議会  
防災の重要性を学ぶ

角田地区まちづくり協議会が主催する防災学習会が10月2日、農村環境改善センターで行われました。



南通り地域まちづくり協議会が主催する町内視察研修が10月6日に行われ、約60人が参加しました。  
当日は、国の登録有形文化財に指定されている北の錦酒蔵群や資源リサイクルセンター、開拓記念館、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスの4施設を見学し、参加者からは「今度、老人クラブなどで雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスを利用したい」という声も聞かれ、町の施設を再認識する視察となりました。

## 南

通り地域まちづくり協議会  
町の施設を再認識

はじめに三好隆幸会長が「災害時に自分の身を守るため、防災の知識や心構えを学んでください」とあいさつ。  
その後、町防災担当者による町で行われている防災の取り組みや自主防災組織の役割、消防署による緊急時の対応や心肺蘇生の方法などの説明があり、集まった約40人の参加者は熱心に耳を傾けていました。



## 松

風桜丘地域まちづくり協議会  
災害に備えて研修

松風桜丘地域まちづくり協議会主催の防災研修会が、10月15日に松風会館で行われました。



ときわ・みなみ中里協議会では、防災意識を高めるため「防災講演会」を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。  
【日時】11月12日(土) 午前10時～  
【場所】総合福祉センター「しやるる」  
【講師】南極料理人 西村 淳さん(演題)  
【入場料】無料  
身近なもので生き残れ!

## と

きわ・みなみ中里協議会  
防災講演会を開催します

文・星 洋子 さん

くりやまライフサポーター  
応援ファイナンシャル・プランナー (FP)

## 進学するには いくらかかるのか？

大学・短大・専門学校などへの進学率80%（文部科学省調べ）の時代。子どもの誕生と同時に進学資金の準備を始めるご家庭が多いのも事実です。

では一体いくら貯めるとよいのでしょうか。受験費用と入学金・授業料、通学費や教科書・参考書代などの4年間の合計が国立の大学で約460万円、一般的な私立大学で680～820万円。さらに一人暮らしの場合は、敷金や家財道具などの一時的な費用の他に、月10万円前後の仕送りをしていくというデータ（日本政策金融公庫調べ）があります。

つまり、国立の大学でも自宅外通学なら4年間で1000万円近くかかることもあるのです。

ここは家計を鑑みながら、子ども一人ひとりの教育資金計画を立てること。我が家は進学するまでにいくら準備



ほし ようこ  
1級FP技能士、2級DCプランナー。一般企業で10年以上経理・総務業務に従事しながら、自身の家計の見直しのためにFPの資格を取得。ライフプランを提案する独立型FPとしてセミナー講師、相談業務などを中心に活躍中。

きるのか。そして、進学後は毎月の生活費からいくら出せるのか。それでも不足する場合は奨学金や教育ローンの利用も視野に入れましょう。  
奨学金は卒業後に返済する「貸与型」が一般的ですが、最近は大学や自治体独自の「給付型」（返済不要）が増えています。返済しなくてよいのはとてもありがたいですね。  
また必ずしてほしいのが、「児童手当」を進学用に貯めること。15歳まで全て貯めると約200万円になります。

## 公益信託松原記念 奨学基金制度（給付型）

進学希望の学生を応援します！

町民もしくは栗山高校出身者で向学心に富み、経済的に就学困難な方に援助する制度です。詳しくはお問い合わせください。

### 【募集時期】

平成29年3月頃

### 【問い合わせ】

町教育委員会学校教育グループ  
☎ 72-1117

### 募集条件

- 町民もしくは栗山高校出身者または運営委員会で認められた者であること
- 次の学校の生徒または学生であること
  - 高等専門学校
  - 大学
  - 大学院および専修学校
- 経済的理由により就学困難な事情があること
- 向学心に富み、かつ、成業の見込みのあること

### 給付金額

月額 30,000 円  
※返還の必要はありません。

### これまでの実績

年度	H23	H24	H25	H26	H27
給・貸与者 人数	大学生 3人	大学生 5人	大学生 9人	大学生 8人	大学生 8人



# 生活・安全



安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】  
町住民生活課  
生活安全グループ  
☎ 73-7510

## 冬の交通安全運動

今月11日から、「冬の交通安全運動」が始まります。

これからの季節は、積雪や路面の凍結などが原因で起こる事故や、吹雪などの視界不良による事故（いわゆる「冬型事故」）が増加します。

車を運転する時は、早めの点灯と安全運転を心掛けましょう。また、夜間や夕暮れ時に外出する場合は、明るい服装や夜光反射材を着用し、ドライバーに自分の位置がわかるようにしましょう。

年末年始にかけて、忘年会、お正月、新年会などお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転による事故が増加する傾向にあります。

飲酒をしたら、どんなことがあっても運転をしない、「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を運転者自身が今一度自覚しましょう。また、飲酒運転をする恐れのある人にお酒を勧めること、車を貸すこと、飲酒

運転の車に同乗することはいずれも罰則の対象となり、最大で5年以下の懲役または100万円以下の罰金となります。

【期間】  
11月11日(金)～20日(日)

【スローガン】  
ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～  
凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等の推進

【運動の重点】  
○高齢者の交通事故防止  
○凍結路面などのスリップによる交通事故防止  
○飲酒運転の根絶

## 犯罪被害者週間

犯罪被害者やその家族が再び平穏な生活を営めるよう、地域の理解と支援の輪を広げましょう。

【期間】  
11月25日(金)～12月1日(木)

# ごみ分別のご協力をお願いします



【問い合わせ】  
町環境政策課  
環境政策グループ  
☎ 73-7511

## ごみ質調査の結果

町民の皆さんにご協力をいただいているごみ分別が適切かどうかを確認するため、毎年、ごみステーションから無作為にごみを回収し、中身を確認する「ごみ質調査」を実施しています。

今回は、その分別状況をお知らせします。

### 【調査概要】

- 回収日  
10月3日(月)～4日(火)
- 実施日  
10月11日(火)～12日(水)
- 収集対象  
商店街、アパート、団地、住宅街、事業所
- 調査ごみ総重量  
(炭にできるごみ) 135.5kg  
(炭にできないごみ) 143.3kg



炭にできるごみの分別状況は適正分別が約64%でした。昨年度の適正分別は約82%でしたので分別状況は非常に悪化しています。不適正物の

# 消防

【平成28年度 全国統一防火標語】

消しましょう  
その日その時その場所で



【問い合わせ】  
南空知消防組合  
消防署  
☎ 72-0150

## 11月6日は「119番の日」

消防庁では、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。全国的に救急出動件数、搬送人数が増えてきており、現場到着までの時間や病院など収容までの時間も年々増加傾向にあります。

消火活動や救急・救助活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。119番は、一つの番号で消防車と救急車の両方を呼ぶことができますが、通報の際には次のことに注意して、迅速・的確な消防活動に協力してください。

### 【119番通報のポイント】

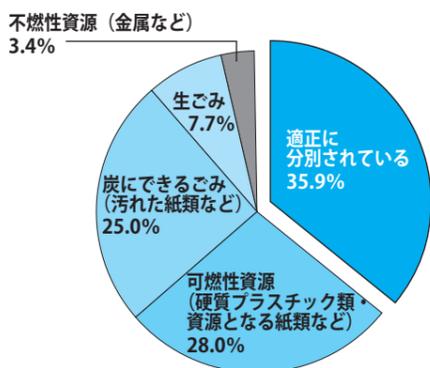
- ①火災なのか救急なのかの分別  
「火事です」または「救急です」とはっきり言う
- ②場所  
住所を正しく、詳しく言う。目印となる建物なども伝える
- ③火災・事故などの状況  
「何が」または「誰が」どうした

## 栗山消防団火災想定訓練を行います

下記の日程で、第1回火災想定訓練を実施します。訓練中は消防車がサイレンを鳴らして走行しますので、火災と間違わないようにお願いします。

日時	分団名	地区
11月10日(木) 7:00～	第3分団	継立・日出・南学田
11月11日(金) 6:30～	第1分団	栗山
11月11日(金) 7:00～	第2分団	角田・雨煙別

- ④通報者の氏名と連絡先  
通報者の氏名と連絡先を明らかにする。携帯電話から通報の場合は、その旨も伝える
- ⑤携帯電話による通報  
通報後しばらくの間は、電源を切らずに現場の近くで、安全な場所に待機する（再確認する場合があります）



「何ができるごみ」同様、分別状況は悪化しています。

主な不適正物は、プラスチック類やダンボールなどの資源となる紙類、汚れた新聞紙などの資源とならない紙類です。

炭にできないごみ袋で排出されるごみの中には、全く分別がなされていないものも多く見受けられます。炭にできないごみに分類される主なものは「プラマークのない硬質プラスチック製品（おもちゃ・ざる・洗面器など）」「ゴム・ビニール・革製品」「ペット用砂」などです。それら以外のものの大半は別の分類となります。

ごみ分別冊子や町ホームページで今一度、適正な分別のご確認をお願いします。

## 【資源になる！「箱類」の分別方法】

箱類はひもで十字に縛って排出していただいています。以下の方法でも排出していただけます。

- ①紙リサイクルマークが付いている箱は
- ②紙袋に重ねて入れて
- ③ひもで十字に縛って排出



オススメです！  
飛びにくく  
まとめやすい

ごみ分別の徹底を  
今年の調査結果で、炭にできるごみ・炭にできないごみ両方とも不適正ごみが多く混入している状況がわかりました。その中でも資源となる紙類などの「可燃性資源」の混入が多く見受けられました。前述のとおり、資源物は正しく排出されれば有償で売却することができます。適正な分別はごみ処理費用の低減、また、最終処分場の延命化に繋がりますので、今後とも適切な分別のさらなる徹底にご協力をお願いします。